

「SDGs」とは何だろうか？

今年度、目白第一保育園ではSDGsへの取り組みを職員で話し合い、実践をしていく事にしています。

17の目標の内、特に園内で力を入れて実践したい目標を以下の9項目に決めました。



「未来」の為に、今から出来る事を子どもたちや保護者の皆さん、そして園全体と一緒に取り組んでいけたらと思います。



【年長クラスでSDGsとは？の話しをしました】
9日(金)年長・くじら組でSDGsとはどんな事なのか？という話をしました。
話を一生懸命に聞いて、今地球が直面している問題を知ろうとしていました。



今のままの生活を続けていると...

- 2050年には海はプラスチックゴミの方が魚よりも多くなってしまおう。
- 少子化で2040年には日本の半分(896の市や町村)が消滅してしまおう。
- 2100年には日本の夏の平均温度が43℃、冬でも26℃位になってしまおう。



では、どうしたらいいのか？

まずは知る事から始めよう！世界には様々な問題がある事を知って、出来る事を考えよう！

- ◎世界には学校に通えない子どもがたくさんいる事
- ◎病気になっても治療を受けられない国がたくさんある事
- ◎戦争がどこかで行われている事
- ◎水道の水が飲めない国や、水道さえない国がある事
- ◎日本は食べ物をたくさん捨てている事

など…世界が抱えている問題の一部を話し、少しずつでも明るい未来にする為にすぐに出来る事を考えました。

出来ることから
やっ払いこうと思います！

- ☆水を出しっぱなしにしない
- ☆電気を小まめに消す
- ☆エコバッグを使う
- ☆食べ物を残さず食べる
- ☆紙は大事に使う

